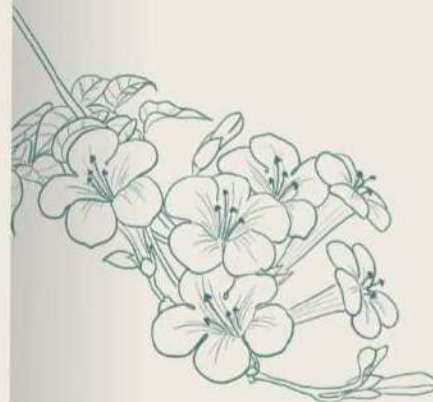




合肥·久留米

四十五周年



中国·合肥



← 合肥·天鹅湖

久留米市全景 →





目 录

01

合肥市长致辞

03

久留米市长致辞

05

合肥市情简介

12

久留米市情简介

18

两市交往情况简介



目 次

01

合肥市長祝辞

03

久留米市長祝辞

05

合肥市の概要

12

久留米市の概要

18

両市友好交流の概要



合肥市长致辞

合肥市人民政府市长 罗云峰

山海不远，和则同心。值此合肥市与久留米市缔结友好城市45周年之际，我谨代表合肥市人民政府和1000多万合肥人民，向久留米市人民致以最诚挚的问候！向为促进两市友好交流做出贡献的各界人士表示衷心的感谢！

45年前，久留米市成为合肥在国际上牵手的第一个友城“朋友”，开启了两市相知相交的历史篇章。从政务互访到民间往来，从文化交流到青少年互动，每一个瞬间都见证了我們之间深厚的友谊，先后组团互访近270批次3200人次，在经济、文化、教育等诸多领域，开展了一系列富有成效的交流合作，促进了文化文明交融，实现了经济发展共赢，推动友城合作结出丰硕成果。

久留米市的朋友们，我们虽是山海相隔，却是心意相连。让我们接续45年的深厚情谊，进一步深化国际友城关系，让城市相连相通，让人民交流交心，让发展共进共赢，共同书写两市友好交往的新篇章。

衷心祝愿合肥市与久留米市的友谊之树更加枝繁叶茂、合作之花更加绚丽多彩！祝愿两市人民幸福安康、友谊地久天长！

合肥市長祝辞

合肥市人民政府市長 羅雲峰

「志の合う者、山海を以て遠しとせず」。合肥市と久留米市が友好都市締結45周年を迎えるにあたり、合肥市人民政府並びに1000万人以上の合肥市民を代表して、久留米市民の皆様にご挨拶を申し上げます。また、両市の友好促進にご尽力いただいた関係者の皆様に、謹んで感謝の意を表します。

45年前、久留米市は合肥市初の国際友好都市となり、両市の友好交流の歴史が幕を開けました。政府間交流から民間交流や文化交流、青少年の相互派遣に至るまで、その一つ一つが両市の深い友情を物語っています。これまで計270回近く、延べ3200人に及ぶ相互訪問が実現され、経済、文化、教育など様々な分野で、実り多い交流と協力が展開されました。これにより、文化と文明の融合を促進し、経済発展の相互利益を実現するとともに、友好都市間の協力は豊かな成果を上げてまいりました。

久留米市の皆様とは海で隔てられていても、心が通じ合っています。この45年にわたる深い絆を受け継ぎ、友好都市関係や両市民の交流を一層深め、発展の道を共に歩むことで、両市の友好交流の新たな一章を開きましょう。

結びに、合肥市と久留米市の友好交流と協力がさらに深化することを心よりお祈り申し上げます。また、両市民の皆様のご多幸と、両市の友情が末永く続きますことを祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。



久留米市长致辞

久留米市长 原口新五

久留米市与合肥市于1980年5月12日结为友好城市，今年迎来了两市结好45周年。值此庆典之际，我谨代表久留米市致以最诚挚的祝贺。

回顾过去，我们两市在教育、经济、文化、体育等各个领域进行了广泛深入的交流。特别是在青少年交流领域，两市每年都互派初中生开展密切的交流。如今，曾参与该项目的友好大使们已活跃在各个领域，为培养下一代国际型人才做出了重要贡献。

此外，在新冠疫情蔓延期间，两市互赠了救援物资，携手抗击疫情。相信正是在这样的特殊时期，相互扶持，共克时艰，使得两市之间的友好纽带更加牢固。

45年来，我们始终保持着紧密的联系，两市市民建立起了不可动摇的相互理解和信赖关系。久留米市与合肥市之间的交流，不仅为两市友好，也为日中友好做出了巨大的贡献。

随着时代发展，我们采用了线上交流等新方式，交流从未间断，对此我感到无比自豪，并深感必须将这份友谊传承给下一代。

我期待今后也能够得到各位相关人士更多的理解与支持，继续推动两市的发展与友好交流事业不断进步。

最后，祝愿合肥市的发展更加繁荣昌盛，并祝愿两市友谊长青。

久留米市長祝辞

久留米市長 原口新五

久留米市と合肥市は1980年5月12日に友好都市を締結し、今年45周年という節目の年を迎えました。この慶事を迎えるにあたり、久留米市を代表して心からお祝いのご挨拶を申し上げます。

この間を振り返りますと、教育、経済、文化、スポーツ等、様々な分野において交流を深めてきております。特に青少年交流の分野においては、毎年両市の中学生を相互に派遣し、緊密な交流を行っております。現在では、このプログラムを経験した大使たちが、さまざまな分野で活躍しており、次世代を担うグローバルな人材育成に大きく寄与しております。

また、新型コロナウイルス感染症が流行した際には、両市は相互に支援物資を寄付し合い、手を取り合ってコロナ禍に立ち向かいました。このような非常事態に、お互いに助け合い試練に耐え得たことで、両市の友好の絆がより強固なものになったと確信しております。

45年間、私たちはお互い日々の連携を保ち、両市民のゆるぎない相互理解と信頼関係を築き上げてきました。久留米市と合肥市の交流は、両市の友好のみならず、日中の友好にも大きく貢献しているものと考えております。

時代は流れ、オンラインの活用など新しい手法を取り入れながら、途絶えることなく交流を続けてきたことは、大変誇らしく、次世代へ繋げていかなければならないと改めて強く感じております。

今後も関係各位の更なるご理解とご協力により、両市の一層の発展と友好が進展することを期待しております。

最後に、合肥市の今後益々のご繁栄と両市の友好がさらに深まりますことを祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

合肥市情简介 / 合肥市の概要



概况 / 概況

合肥，安徽省省会，是长三角地区重要的中心城市。市域总面积11445平方公里（含巢湖湖面面积780平方公里），建成区面积528.4平方公里。常住人口1000.2万人，迈入特大城市行列。辖肥东、肥西、长丰、庐江、巢湖5个县市，瑶海、庐阳、蜀山、包河4个区和合肥高新区、合肥经开区、新站高新区、安巢经开区4个开发区。

合肥是安徽省的省都であり、長江デルタ地域における重要な中心都市です。市域の総面積は11445平方キロメートル（巢湖の湖面積780平方キロメートルを含む）で、市街地完成面積は528.4平方キロメートルです。常駐人口は1000.2万人で、特大都市になっています。肥東県、肥西県、長豊県、廬江県、巢湖市の5つの県及び県級市と、瑤海区、廬陽区、蜀山区、包河区の4つの区を有し、さらに合肥高新技術産業開発区、合肥経済技術開発区、新駅高新技術産業開発区、安巢経済開発区の4つの開発区を管轄しています。

党的十八大以来，习近平总书记先后三次考察安徽、亲临合肥，称赞合肥是“养人的地方”、“创新的天地”。经济总量从2012年4168亿元增长到2024年13507.7亿元，总量从全国城市第31位前进到第19位，从省会城市第15位前进到第10位。

中国共産党第18回全国代表大会以降、習近平総書記はこれまで安徽省を3度視察し、合肥市を訪れ、合肥を「人材を育てる場所」「イノベーションの天地」と称賛しています。経済総量は2012年の4168億元から2024年の13507.7億元に増加し、全国都市ランキングにおいては第31位から第19位へ、省都都市ランキングにおいては第15位から第10位へと順位を上げました。

交通 / 交通



合肥是全国交通枢纽城市，拥有高度发达的水陆空综合交通体系。铁路逐渐形成“时钟”型放射高速铁路网，高铁运营里程居长三角城市首位，实现1小时内到南京，2小时到上海、武汉、杭州和南昌，3小时到郑州、济南、4小时到北京和福州。4E级合肥新桥国际机场，执行定期航线90余条，通航城市60余个，年旅客吞吐量达1248万人次。2024年合肥港集装箱突破50万标箱，外贸企业可经由合肥港将货物发往世界各地。

合肥は全国的な交通拠点都市であり、高度に発達した水・陸・空の総合交通システムを備えています。「時計」型の放射状高速鉄道網が整っており、高速鉄道の営業距離は長江デルタ地域の都市の中で首位を占めています。南京へは1時間、上海・武漢・杭州・南昌へは2時間、鄭州・済南へは3時間、北京・福州へは4時間で到着できます。4Eクラスの合肥新橋国際空港では、定期航空路線が90本以上運行されており、通航都市は60都市以上に及び、年間旅客輸送量は1248万人に達しています。2024年、合肥港のコンテナ取扱量は5万TEUを突破し、輸出入貿易会社は合肥港を通して貨物を世界中に輸送しています。



合肥港 / 合肥港

教育 / 教育

合肥在推动经济社会快速发展的同时，始终坚持教育优先发展战略，积极推进教育优质均衡发展，让每一个孩子都能享受到更加公平更有质量的教育。

截至2024年底，全市各级各类学校2359所（其中：幼儿园1507所、小学417所、初中219所、高中99所、中职学校47所、特教学校10所、高校59所，专门学校1所），在校学生250.6万人、教职工18.2万人、专任教师14.1万人。

全市51所学校与国外111所学校结为友好学校，开展师生互访、教科研合作、文化互通等多样化的人文交流活动。

合肥は経済社会の急速な発展に伴い、常に教育優先発展の方針を堅持し、教育の高品質で均衡的発展を積極的に推進しており、一人ひとりの子供がより公平で質の高い教育を受けられるようにしています。

2024年末現在、全市の各種学校は2359校あります（内訳：幼稚園1507校、小学校417校、中学校219校、高等学校99校、中等職業学校47校、特別教育学校10校、高等教育機関59校、専門学校1校）。在籍生徒数は250.6万人、教職員数は18.2万人、専任教員数は14.1万人です。

全市では51学校が海外の111学校と友好学校関係を結び、教師・学生の相互訪問、教育・研究協力、文化交流など多様な形で交流活動を展開しています。



中国科学技术大学 / 中国科学技術大学

产业 / 産業



量子中心
量子センター



比亚迪超级工厂
BYDスーパー工場

“芯屏汽合”成为产业地标（“芯”即芯片产业，“屏”即新型显示产业，“汽”即新能源汽车和智能网联汽车产业，“合”即人工智能和制造业融合发展），拥有新能源汽车、先进光伏及新型储能、新型显示、智能家电、高端装备、人工智能等6个千亿级产业链，战新产业产值占规上工业比重56%。量子信息、聚变能源、空天信息、低空经济、生物制造、生命科学、下一代人工智能、智能机器人等未来产业加速布局。2024年，新能源汽车产量137.6万辆，在地产量跃居全国城市第1位。

「芯屏汽合」は合肥市の代表的な産業です（「芯」は半導体産業、「屏」は新型ディスプレイ産業、「汽」は新エネルギー自動車及びスマートネットワーク接続自動車産業、「合」は人工知能と製造業の融合発展を指します）。新エネルギー自動車、先進太陽光発電及び新型エネルギー貯蔵、新型ディスプレイ、スマート家電、ハイエンド機器、人工知能といった6つの千億元規模の産業チェーンを有しており、戦略的新興産業の生産高が一定規模以上の工業企業の総生産高に占める割合は56%に達しています。

また、量子情報、核融合エネルギー、宇宙情報、低空経済、生物製造、生命科学、次世代人工知能、スマートロボットなどの未来産業への取り組みも加速しています。2024年、合肥市での新エネルギー自動車の生産台数が137.6万台に達し、全国都市の中で首位となりました。

创新 / 革新

综合性国家科学中心全国第二个获建，国家实验室全国首批首个挂牌，量子信息、聚变能源、深空探测三大科创引领高地全面建设。现有中国科学技术大学、合肥工业大学、安徽大学等高校61所，中科院合肥物质科学研究院等中央驻肥科研机构9家。已建、在建和预研大科学装置13个，全社会研发投入强度4%，居省会城市第2位。在世界知识产权组织发布的2024年全球创新指数报告中，合肥居全球“科技集群”第36位。

国家総合科学センターの一つとして2番目に建設を許可され、初の国家実験室の看板が設置され、量子情報技術、核融合エネルギーと深宇宙探査の三大先端分野で研究開発を加速しています。中国科学技術大学、合肥工業大学、安徽大学などの高等教育機関が計59校あり、中国科学院合肥物質科学研究院をはじめとする中央直属の合肥駐在科学研究機関が9つあります。また、建設済みや建設中、計画段階を含む大型科学施設は13ヶ所に達しました。研究開発投資額対GDP比率は4%であり、省都都市の中で第2位となっています。世界知的所有権機関（WIPO）が発表した2024年版「世界イノベーション指数（GII）」レポートでは、合肥は「テクノロジークラスター」世界ランキングで36位に躍進しています。



合肥市科技馆新馆
合肥市科技馆新馆



人造小太阳（全超导托卡马克核融合实验装置）
人造小太阳

开放 / 開放

合肥与日本久留米、美国哥伦布、英国德比、柬埔寨金边、俄罗斯下诺夫哥罗德等44个海外城市结为友好城市或友好合作关系城市。拥有自贸试验区、服务贸易试点市、跨境电商综合试验区、进口贸易示范区等4个国家级开放平台，居中国外贸百强城市第15位。累计64家境外世界500强在肥设立108家企业。合肥中欧班列累计发运超5000列，发运量居全国城市第10位。入选全国十大营商环境创新城市。

合肥は日本の久留米市をはじめ、アメリカのコロンバス市、イギリスのダービー市、カンボジアのプノンペン市、ロシアのニジノヴゴロド市など海外44都市と友好都市または友好交流都市の関係を結んでいます。自由貿易試験区、サービス貿易試験都市、越境EC総合試験区、輸入貿易モデル区といった4つの国家級開放プラットフォームを有し、中国対外貿易上位100都市のうち第15位にランクインしています。これまで世界500強企業64社が合肥に108社の関連企業を設立しています。合肥発の中欧班列（合肥とヨーロッパを結ぶ貨物列車）の累計運行本数は5000本を超え、全国都市の中で第10位の実績を上げています。また、全国十大ビジネス環境イノベーション都市に選ばれています。



合肥市政府 / 合肥市政府

文旅 / 観光

合肥，历史悠久。自秦置县，已有2200多年历史。三国时期魏吴在合肥角逐数十年，留下逍遥津、教弩台、三国新城等众多历史遗迹。

合肥は歴史が長いです。秦の時代に県が設置されて以来、すでに2200年以上の歴史を持ちます。三国時代には魏と呉が合肥で数十年にわたり激しく争いを繰り返し、逍遥津、教弩台、三国新城など多くの歴史遺跡が今も残されています。



逍遥津公園 / 逍遥津公園



駱崗公園 / 駱崗公園

合肥，文化鼎盛。韵味悠长的庐剧、巢湖民歌，是合肥独特的文化符号。周瑜墓、包公祠、李鸿章故居、刘铭传故居、杨振宁故居等历史景观，串联起城市绵延千年的记忆。今天，安徽博物院、安徽名人馆、骆岗公园、罍街等一批标志性文旅设施，又成为中外客人钟情眷顾所在。

合肥は文化が栄えています。余韻長い廬劇や巢湖民謡は、合肥独特の文化的シンボルです。周瑜の墓、包公祠、李鴻章旧居、劉銘伝旧居、楊振寧旧居などの歴史的景観は、この都市における千年の記憶をつなぎ合わせています。今日では、安徽博物院、安徽名人館、駱崗公園、罍街などの文化観光施設が、国内外の観光客に人気の観光スポットとなっています。



罍街 / 罍街

合肥，美食荟萃。庐州烤鸭、吴山贡鹅、李鸿章大杂烩等传统名菜回味无穷；三河米饺、下塘烧饼、肥东狮子头，各种美食交映生辉，让每个来到合肥的人，都能真切感受到“舌尖上的合肥”；遍布食肆的小龙虾则成就了合肥“中国淡水龙虾之都”的地位。

合肥は美食が集まる町です。廬州ダック、呉山貢鵝、李鴻章大雑燴などの伝統的名菜のほか、三河米餃子揚げ、下塘焼餅など様々な美食がそれぞれ魅力を発揮し、合肥を訪れた人々を魅了しています。さらに、市内の飲食店にあふれるザリガニ料理は、合肥に「中国淡水ザリガニの都」という位置づけを後押ししました。

久留米市情简介 / 久留米市の概要



地形与气候 / 地勢・気候

久留米市位于九州北部、福冈县西南部，距离九州的中心城市福冈市约40公里。该市东西长32.27公里、南北宽15.99公里，整体呈东西狭长的形态，行政面积为229.96平方公里。作为交通要塞，久留米市具备完善的的城市功能，是一座人口约30万的中核市。

久留米市は、九州の北部、福岡県の南西部に位置し、九州の中心都市である福岡市から約40kmの距離にあります。市域は東西32.27km、南北15.99kmと東西に長い形状を示し、行政面積は229.96km²で、交通の要衝としての都市機能を備えた、人口約30万人の中核都市です。



筑后川 / 筑後川

九州第一大河——筑后川，自古以来便是当地民众引以为傲的久留米市的象征。此外，该市东部有东西绵延约30公里的群山——耳纳连山，因此久留米市也是一座自然环境优美的城市。

九州一の河川・筑後川は、古くから地域の人々が誇る久留米のシンボルで、東部には、東西約30kmにわたって山々が連なる耳納連山があり、自然豊かな都市でもあります。



耳納連山 / 耳納連山

气候方面，久留米市年降水量约2000毫米，平均气温为18.6摄氏度。尽管一年之中气温和降水量的变化较大，但降雪较少，整体气候温暖，四季变化分明。

気候は、年間降水量が約2,000mm、平均気温が18.6度、気温の年較差や降水量の年変化がおおきいものの雪は少なく、温暖で四季の変化に富んでいます。



新干线 / 新幹線



JR久留米站 / JR久留米駅

久留米市位于福冈县西南部，交通便利。从福冈市内的交通枢纽博多和天神出发，乘坐电车约35分钟即可抵达久留米市；若搭乘九州新干线，从博多出发仅需17分钟。

久留米市は、福岡県の南西部に位置し、交通の利便性が高い地域です。福岡市内の交通の起点である博多や天神からは電車で約35分、九州新幹線を利用すれば、博多から17分の距離です。

堪称九州交通大动脉的九州高速公路贯穿久留米市，该市还靠近作为九州各地交通分岔点的大分—长崎高速公路交汇点。此外，国道3号及其他5条国道均途经此地，自驾在九州境内出行也十分便捷。

九州の大動脈と言える九州自動車道も久留米を通り、九州各地への分岐点となる大分・長崎自動車道のクロスポイントにも近く、国道3号ほか5つの国道が通っており、自動車を利用した九州内の移動もスムーズです。

从久留米市前往福冈机场可乘坐直达巴士，时长约45分钟；前往佐贺机场也仅需约40分钟。

福岡空港へは直通バスで約45分、佐賀空港へも約40分で到着します。

久留米市自古便是农业发达的城市，不仅是日本全国屈指可数的农业重镇，同时也是福冈县内规模最大的农业城市。

久留米市は古くから農業の盛んな都市で、全国でも有数、かつ福岡県内最大の農業都市です。

同时，久留米市还是汇聚了全国顶尖医生与医疗机构的高端医疗城市，医疗及福祉行业的从业人数在全市各行业中居首位，占全市就业人口总数的20.5%。

また、全国トップクラスの医師数と医療機関が集積した高度医療都市であり、医療・福祉業の従事者数は市内最大で、全体の20.5%を占めます。



久留米大学医院 / 久留米大学病院



医疗救援直升机 / ドクターヘリ

此外，以久留米市为中心，正在积极推进生物相关企业的培育与发展，以及运用下一代生物技术的创新工作。该市还被国家认定为“地区生物社区”，肩负起结合本地区特色振兴生物产业的使命。

久留米市を中心にバイオ関連企業の創出・成長支援や次世代バイオ技術を活用したイノベーションの創出などを推進しており、国からは、地域の特色に応じたバイオ産業の振興に取り組む「地域バイオコミュニティ」として認定されています。



久留米研发园区 / 久留米リサーチパーク

文化 / 文化

久留米市作为“豚骨拉面的发源地”而闻名，除拉面外，久留米烤鸡肉串、筑后乌冬面等独具久留米特色的饮食文化也深深扎根于此。

久留米市は「とんこつラーメン発祥の地」として有名ですが、ラーメン以外にも久留米焼きとりや筑後うどんなど、久留米ならではの食文化が根付いています。



久留米猪骨拉面 / 久留米ラーメン



久留米烤鸡肉串 / 久留米焼きとり



久留米絣 / 久留米絣



籃胎漆器 / 籃胎漆器

此外，当地还发展出了多种传统工艺，如宽度1尺（约38厘米）的传统织物“久留米絣”、以竹篾编织为底再反复涂漆制成的“籃胎漆器”，以及具备高耐久性与高强度的“城島鬼瓦”（一种传统瓦当）等。

また、1尺（38cm）幅の伝統織物である久留米絣や、竹を編んで漆を塗り重ねる「籃胎漆器」、高い耐久性と強度を備えた「城島鬼瓦」などさまざまな伝統工芸が発展してきました。

2016年开馆的“久留米市美术馆”，形成了以青木繁、坂本繁二郎、古贺春江、高岛野十郎、吉田博等久留米出身画家的作品为核心的馆藏体系，这些画家曾于明治至昭和时期活跃于日本西洋画坛。

2016年に開館した「久留米市美術館」では、青木繁、坂本繁二郎、古賀春江、高島野十郎、吉田博ら、明治～昭和の日本洋画壇で活躍した、久留米出身の画家の作品を中心とするコレクションを形成しています。

教育 / 教育

久留米市拥有43所市立小学、17所市立中学、1所特殊教育学校及2所高中，在校学生约2.6万人。

久留米市には市立の小学校が43校、中学校が17校、特別支援学校が1校、高等学校が2校あり、約26,000人の児童生徒が在学しています。

该市以“‘学习’塑造人，‘地区’培养人，共创璀璨未来”为基本理念，明确将“充实连接未来的教育”“推进安心学习的教育环境建设”作为学校教育的推进方向，并积极实施各类教育举措。

「“学び”が人をつくり、“地域”が人を育み、輝く未来を創る」という基本理念のもと、「未来へつながる教育と学びの充実」「安心して学べる教育環境づくりの推進」を学校教育推進の方向性とし、さまざまな教育施策に取り組んでいます。

在中学和高中，作为学校教育的重要组成部分，由对体育、文化艺术等领域感兴趣的学生自主参加的社团活动开展得十分活跃。在该校毕业生中，不乏以奥运会选手身份活跃于赛场并斩获金牌的人士。

中学校・高等学校では、学校教育の一環として、スポーツや文化芸術等に興味関心がある生徒が自主的に参加する部活動が盛んに行われており、卒業生の中にはオリンピック選手として活躍し、金メダルを獲得した人もいます。



久留米市城南中学与合肥市中学生交流 / 城南中学校が合肥市中学生受入



南筑柔道部 / 南筑柔道部



久留米杜鹃 / 久留米つつじ



久留米山茶花（正义） / 久留米つばき「正義」

「花とフルーツのまち」として知られる久留米市。梅、久留米つばき、久留米つつじ、あじさい、コスモスなど、一年を通して楽しませてくれます。



该市的水果产业同样兴旺，葡萄、草莓、柿子、梨等品类的种植基地，有不少都提供采摘体验服务，深受游客欢迎。

フルーツの生産も盛んで、ぶどう、いちご、柿、梨などはフルーツ狩りを楽しめる施設も多く、人気の観光スポットとなっています。



筑后川烟花大会 / 筑後川花火大会

久留米的“水天宫”是遍布日本国内外众多水天宮的“总本宮”（主廟）。而“筑后川烟花大会”作为进献水天宮的供奉烟花活动，已拥有360多年的历史。

久留米の「水天宮」は国内外に多数ある水天宮の「総本宮」。「筑後川花火大会」は水天宮の奉納花火として360年以上の歴史があります。

此外，还有诸多值得一游的景点：位于高良山山顶、始建于公元400年的“高良大社”；以日本最大规模的救世慈母大观音像为标志的“成田山久留米分院”。每年在“大善寺玉垂宮”举办的日本三大火祭之一的“鬼夜”祭典，更是吸引大量游客前往，场面热闹非凡。



高良大社 / 高良大社



成田山久留米分院 / 成田山久留米分院

高良山の山頂に鎮座する西暦400年創建の「高良大社」や、日本最大級の救世慈母大観音像がシンボルの「成田山 久留米分院」などの見どころや、「大善寺玉垂宮」で行われる日本三大火祭りの「鬼夜」などは多くの観客で賑わいます。



久留米市素有“花卉与水果之城”的美誉。这里的梅花、久留米山茶、久留米杜鹃、紫阳花、波斯菊等花卉，全年都能为人们带来观赏乐趣。

两市友好交往简介 / 两市友好交流の概要

两市结好 / 友好都市締結



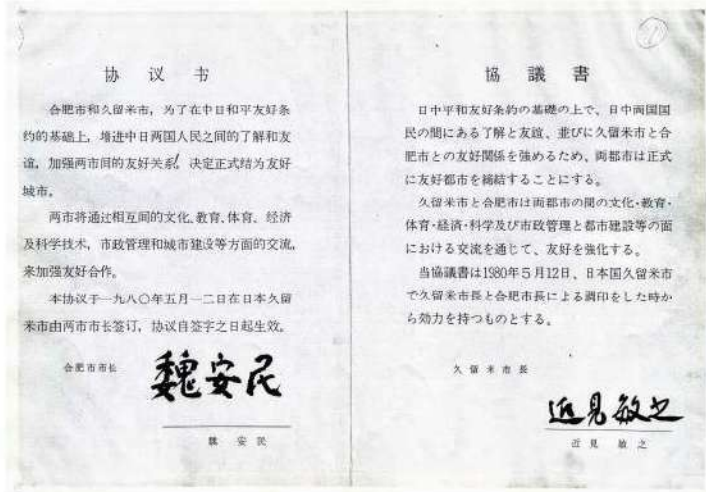
1980年 两市締結友好城市签字仪式 / 1980年 友好都市締結式典

1980年5月，以时任合肥市长魏安民为团长的合肥市友好代表团一行访问久留米市。5月12日，魏安民市长与时任久留米市长近见敏之签署締結友好城市关系协议书，两市正式结为友好城市。

1980年5月、当時の合肥市長魏安民を団長とする合肥市友好代表团一行が久留米市を訪問しました。5月12日、魏安民市長と近見敏之久留米市長は友好都市関係締結協定書に署名し、両市は正式に友好都市となりました。

自结好以来，合肥市与久留米市在农业、经济、文化、教育、体育、青少年等众多领域开展了富有成效的交流与合作。据统计，截至2024年，合肥市组团赴久留米市访问共计122批1446人次；久留米市组团访问合肥市共计143批1728人次，互访加深了两市人民的相互理解和友谊，也促进了两市的共同发展和繁荣。

友好都市提携以来、合肥市と久留米市は農業、経済、文化、教育、スポーツ、青少年など多くの分野において実りある交流と協力を推進してきました。統計によれば、2024年現在、久留米市を訪問する合肥市の団体は計122回1446人、合肥市を訪問する久留米市の団体は計143回1728人となっています。こうした相互訪問は両市民の相互理解と友情を深めるとともに、両市の共同発展と繁栄も促進してきました。



两市締結友好城市协议书 / 友好都市締結協議書

两市纪念建筑物 / 両市の記念建築物

为纪念两市结好10周年，两市共同出资在合肥市兴建合肥·久留米友好美术馆，至今仍是
我市开展文化艺术活动的重要场所。两市结好
20周年之际，我市向久留米市捐建了中国传统的
石桥、凉亭，其所在的公园成为久留米市民
日常休闲的好去处。

友好都市締結10周年を記念するため、両市
政府の共同出資で合肥市に「合肥・久留米友
好美術館」が建設されました。今でも合肥市
における文化芸術活動を展開する重要な場所
です。

友好都市締結20周年を機に、合肥市は久留米
市に中国伝統様式の石橋と東屋を寄贈しまし
た。これらの建築物のある公園は、久留米市の
市民に憩いの場として親しまれています。



位于久留米中央公园内的石桥和凉亭
久留米市中央公園にある石橋と東屋



1992年 合肥・久留米友好美术馆落成典礼
1992年 合肥・久留米友好美術館落成式



2023年，第十四届中国（合肥）国际园
林博览会在合肥盛大召开，国际友好城市展
园内建有日本久留米园。

2023年、第14回中国（合肥）国際園林博覧
会が合肥市で盛大に開催されました。同博
覧会の国際友好都市園林エリアには、日本
の久留米園が建設されています。

两市捐赠 / 両市の相互寄贈

两市曾互赠朱鹭、孔雀、丹顶鹤、梅花等动植
物，丰富了两市的动植物物种。久留米市曾无偿向合
肥市提供草莓、葡萄等水果种苗，如今草莓和巨峰葡
萄已成为合肥市主要的水果种植品种。

両市はかつてトキ、クジャク、タンチョウ、梅等
の動植物を互いに贈呈し、両市の動植物の多様性を
豊かにしました。久留米市は、合肥市に莓と葡萄等
の苗を無償で提供したことがあります。現在、莓と
巨峰葡萄は、すでに合肥市で栽培される主な果物品
種となっています。



1983年 丹頂鶴受贈儀式（久留米市）
1983年 タンチョウ受贈式（久留米市）



2020年，新冠肺炎疫情爆发，两市守望相助，同舟共济。2月，久留米市主动向合肥市捐赠一批防疫物
资，包括一般用口罩5000只、医用口罩4000只、医用防护服4000件、医用护目镜4000副。6月，合肥市援助久
留米市一次性医用口罩40000只。久留米市举行了抗疫物资捐赠仪式，时任中国驻福冈总领事律桂军代表合肥
市向久留米市捐赠物资，并代为接受时任久留米市市长大久保勉致合肥市的感谢信。

2020年、新型コロナウイルス感染症が発生してから、両市は互いに支援し合い、共に困難を乗り越えまし
た。2月、久留米市は合肥市に一般用マスク5000枚、医用マスク4000枚、医用防護服4000着、医用保護メガ
ネ4000本などの支援物資を寄贈しました。6月、合肥市は久留米市に医用マスク40000枚を寄贈しました。久
留米市でマスクの寄贈式が行われ、中国駐福岡総領事館総領事律桂軍が合肥市を代表し久留米市へ支援物資
を寄贈し、大久保勉久留米市長から合肥市への感謝状を受領しました。



合肥市接收久留米市捐赠的抗疫物资（合肥市）
久留米市からの支援物資を受領（合肥市）



合肥市援助久留米市抗疫物资捐赠仪式（久留米市）
合肥市よりマスクの寄贈式（久留米市）

周年庆典 / 周年記念事業

每逢结好五周年和十周年时，分别在合肥市和久留米市举办系列庆祝活动，两市高层领导率代表团参加。周年庆祝活动期间，两市多次共同举办文艺演出、书画展、植树、文化体验等活动。

友好都市締結5周年や10周年ごとに、合肥市と久留米市で交互に記念式典が開催され、両市のトップリーダーが代表団を引率して参加します。記念行事期間中、芸術公演、書画展、植樹、文化体験など多くの活動を行ってきました。



两市结好10周年庆祝仪式（久留米市）
友好都市締結10周年記念式典（久留米市）



两市结好15周年书画展（合肥市）
友好都市締結15周年書画展（合肥市）



两市结好20周年庆祝仪式（久留米市）
友好都市締結20周年記念式典（久留米市）



两市结好25周年纪念植树（合肥市）
友好都市締結25周年植樹（合肥市）



两市结好30周年文艺演出（久留米市）
友好都市締結30周年芸術公演（久留米市）



两市结好35周年文化体验（合肥市）
友好都市締結35周年文化体験（合肥市）

因受疫情影响，两市结好40周年庆祝活动推迟至2021年11月，以线上线下相结合的方式举办。两市市长视频连线并共同签署结好40周年友好合作协议书，同期举办了中日友好青少年书画展、中日大学生线上交流、中国传统艺能展示等活动。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、両市の友好都市締結40周年記念事業は2021年11月に延期され、オンラインとオフラインを組み合わせた方式で開催されました。両市長がオンラインで友好都市締結40周年友好協力協議書に共同で署名するほか、中日友好青少年書画展、中日大学生オンライン交流、中国伝統芸能の展示など様々な活動が行われました。



两市结好40周年庆祝仪式
友好都市締結40周年記念式典

经贸交流 / 経済交流

上世纪八九十年代，久留米市曾组织多个经贸团，采购大批合肥本地商品回国展销。2012年，久留米市在合肥市举办“久留米产品合肥展销会”，与合肥市企业共同举办贸易洽谈会，促进了两市经济交流活动更进一步发展。2011-2013年，久留米市经济贸易代表团连续三次参加了中国安徽（合肥）农业产业化交易会，并在展会设置展台。

1980年代から1990年代にかけて、久留米市は経済貿易代表団を数回派遣し、帰国後には合肥産商品の展示販売を行いました。2012年、久留米市は合肥市で「久留米フェアin合肥」を開催し、合肥市の企業とビジネス交流会を行うなど、両市の経済交流活動を一層推進しました。2011年から2013年にかけて、久留米市は中国安徽省（合肥）農業産業化交易会に3回連続で参加し、会場内に久留米市のブースを設置しました。



2012年 久留米产品合肥展销会开幕式
2012年「久留米フェアin合肥」開幕式



2012年 合肥市农交会久留米展台
2012年 中国安徽省（合肥）農業産業化交易会久留米ブース

青少年交流 / 青少年交流

毎年暑期、两市都会互派中学生代表团进行友好互访。期间通过拜访学校、参观市容市貌、家庭寄宿等活动，促进了两市中学生之间的友谊，展示了双方的文化和办学水平，为推动两市友好交流与合作奠定了良好的基础。

毎年の夏休みに、両市は中学生代表団を互いに派遣し友好交流をしています。訪問期間中、学校交流や都市見学、ホームステイなどを通して、両市の中学生同士は友情が深まり、互いの文化や教育水準が示されるなど、両市の友好交流と協力に大きな役割を果たしています。



2019年 合肥市中学生代表团访问久留米市
2019年 合肥市中学生代表团が久留米市を訪問



2024年 久留米中学生代表团访问合肥
2024年 久留米市中学生代表团が合肥市を訪問

2021年2月-11月，合肥市与久留米市共举办4场中学生在线交流活动，该活动是两市积极克服疫情影响，共同谋划的线上国际交流活动，推动了疫情期间两市青少年之间的交流。

2021年2月から11月にかけて、合肥市と久留米市は中学生オンライン交流を4回実施しました。これは両市が新型コロナウイルス感染症の影響を積極的に克服しようと、共同で企画した青少年オンライン交流事業であり、コロナ禍における両市の青少年交流を推進しました。



2021年 合肥市与久留米市中学生在线交流
2021年 合肥市と久留米市中学生オンライン交流



2022年 中日友城青少年“虚拟互访”交流大会
2022年 「中日友好都市青少年オンライン『バーチャル訪問』」交流大会

2022年，为纪念中日邦交正常化50周年，全国友协主办中日友城青少年线上“虚拟互访”系列活动，合肥市与久留米市积极参加，两市共同拍摄制作的“虚拟互访”短视频作品在人民网中文专题页面展播。

2022年、中日国交正常化50周年を記念し、中国人民对外友好協会が主催する「中日友好都市青少年オンライン『バーチャル訪問』」に、合肥市と久留米市は積極的に参加しました。両市が共同で制作した「バーチャル訪問」ショートビデオ作品は、人民網公式サイトにて公開されました。

体育交流 / 体育交流

久留米市每年暑期举办“彩虹杯”国际亲善青少年足球大赛，自1996年开始，合肥市连续多年派团参加，通过足球比赛和家庭寄宿等方式，增进了两市青少年之间的友谊。每隔5年，两市联合组队赴北京参加由中国人民对外友好协会主办的“中日友好交流城市初中生乒乓球友谊比赛”。

毎年の夏休みに、久留米市は「レインボーカップ国際親善ジュニアサッカー大会」を開催しています。合肥市は1996年から小学生サッカーチームを派遣し、サッカー試合やホームステイなどを通して、両市の青少年同士の友情を深めてきました。また、5年ごとに両市は合同チームを結成し、中国人民对外友好協会が北京で主催する「中日友好交流都市中学生卓球交歓大会」に出場しています。



2024年 “彩虹杯”国际亲善青少年足球大赛
2024年 「レインボーカップ国際親善ジュニアサッカー大会」



2012年 中日友好交流城市初中生乒乓球友谊比赛
2012年 「中日友好交流都市中学生卓球交歓大会」



2017年 中日友好交流城市初中生乒乓球友谊比赛
2017年 「中日友好交流都市中学生卓球交歓大会」



